

1 市民活動団体の概要

団体名	NPO法人瀬戸整理収納支援ネット		
代表者氏名	代表瀬戸花子		
活動を開始した時期	令和7年8月10日	会員数	30人
担当者	フリガナ	セトユウコ	電話番号 (080)○○○○-○○○○
	氏名	瀬戸優子	
	役職名	会計	メールアドレス ○○○@○○○.jp
	住所	〒489-8701 瀬戸市追分町64番地	

2 事業の詳細

(1) 事業名	冷蔵庫の整理収納による食品ロス0事業		
(2) 事業の課題・目的・手法・内容 (HPに公開します) 公益性・有効性 市民性	瀬戸市内における家庭ゴミの約30%は食品ロスであることから、食品ロスを減らしていくことがゴミ減量のために重要である。冷蔵庫の整理収納方法を推進することで、消費期限内に食べきることができる人を増やし、市内全体の食品ロスを減らす。		
(3) 事業計画 市民性 実現性	時期	内容	場所
	R8.5	冊子作成(講習会時に配布)	
	R8.6	チラシ作成(講習会周知用)	
	R8.8	冷蔵庫収納講習会＆交流会イベント(第1回) 「冷蔵庫収納のアイディア交換」【参加予定25名】	パルティせと
	R8.11	冷蔵庫収納講習会＆交流会イベント(第2回) 「冷蔵庫収納のアイディア交換」【参加予定25名】	○○交流館
	R8.12	広報せと掲載 「食品ロス＆食費削減！冷蔵庫収納」	
(4) 事業の成果(目標) 公益性・有効性 市民性	瀬戸市内における家庭ゴミの食品ロスが10年以内にほぼ0%になることを目指す。 ゴミが減ることで、税金を別の事業に充てることができるようになる。		
(5) 次年度以降の事業 持続性・発展性	「ECOフェスタ～ゴミと食費を削減！～」として、ゴミ削減推進のために活動している団体で実行委員会を立ち上げ、毎年1回パルティせとアリーナにてブース展示を行う。 団体HPを作成し、隨時、冷蔵庫収納方法等をアップしていく。		
(6) 協働内容 協働の効果性	協働相手	内容	
	食生活改善協議会	余った野菜等を使用したレシピの提供(冊子作成時)	
	環境課	ECOフェスタの実行委員会の募集	
	環境課	各種広報事業の実施	

別紙「事業計画書」

3 収支予算書 公益性・有効性 実現性

(1) 収入の部

項目		予算額	内訳・備考
瀬戸まちの課題解決応援補助金 ①		42,500円	
事業収入	交流会参加費	15,000円	一人300円×25人×2回
		円	
	計 ②	15,000円	
自己資金		14,750円	
		円	
合 計		72,250円	← 収支合計=支出合計

※ 補助金収入については、申請中又は申請予定を含め全てご記入ください。

(2) 支出の部

費目		項目	予算額	内訳・備考
補助対象経費	使用料	会場使用料	8,000円	4,000円×2回(講習会)
	消耗品費	事務用品	6,250円	模造紙 50円×10枚、ペン 150円×25本、付箋 200円×10個
	食糧費	交流会飲食費	10,000円	お茶 100円×25本×2回、お菓子 100円×25個×2回
	印刷製本費	チラシ作成費	3,000円	10円×300部
	印刷製本費	冊子作成費	5,000円	100円×25部×2回
	謝礼	託児料	20,000円	5,000円×2人×2回
	人件費	講師料	10,000円	5,000円×2回(講習会)
	計 ③		62,250円	
対象外	食糧費	会議用飲食費	10,000円	お菓子 200円×5人×10回
	計 ④		10,000円	
合 計			72,250円	←

(3) 補助金額

項目	金額	備考
瀬戸まちの課題解決応援補助金上限額 ⑤	80,000円	
【はじめの一歩活動部門】 (③補助対象経費-②事業収入) ×90% ⑥	47,250円	
【テーマ型協働活動部門】 ③補助対象経費-②事業収入		
⑤又は⑥のいずれか低い額 (100円未満切り捨て) ⑦	47,200円	= ①補助金額